



京都嵯峨芸術大学

NEWS

理事会報告

2014 (平成26)年度 収支決算報告

大学は、学生から納付された授業料等の学納金と国庫補助金を大きな収入源としており、その他、種々の手数料や寄付金を加えて、学生の教育や課外活動、教員の研究活動、地域社会との連携事業等にかかる経費を賄っています。また、日々の教育研究活動を支える校舎の安全性・利便性確保やコンピュータをはじめとする設備の更新を行いつつ、収支のバランスを保ちながら拡充のために投資や将来に向けての積立を行います。

少子化による学生数減少とそれに伴う大学間の競争の激化のなかで、受験生に分かり易くより特色を明確にしたカリキュラム編成と広報活動の重要性が増しています。本学においても芸術学部を造形学科7領域、デザイン学科9領域、短期大学部美術学科を美術分野3領域、デザイン分野6領域、マンガ分野1領域、コミックアート分野1領域と、領域ごとの特徴を明確にした募集を展開しています。

日本経済は消費税値上げ後の景気停滞が一巡し、経済活動の活性化が見られるものの、物価上昇が先行し、雇用増、給与アップへの波及効果はまだ低く、本学は2016年度の学費据置きを決定しました。また本学独自の給付奨学金をさらに増額して、学生を

経済的に強力にサポートしています。さらに優秀な学生には在学中の学費負担を大幅に軽減するスカラシップ奨学金も創設しました。同窓会からも奨学金のために寄付をいただき、大学とともに学生の経済的支援を行っています。

2013年2月に理事会で策定された「学校法人大覚寺学園中期計画」は2年が経過し、進捗状況の集約が進められています。

3つの計算書類

資金収支計算書は、1年間の諸活動に対応するすべての収入と支出の内容と資金の顛末を表す計算書です。また消費収支計算書は1年間の学校の消費収入と消費支出の内容と均衡の状態を明らかにするもので、企業会計という損益計算書にあたりません。大学は営利団体ではないので、利益を出すことを目的とはしていませんが、収支のバランスが取れた安定した経営が望まれます。また貸借対照表は、年度末の資産と負債、正味財産の状況を示しています。

資金収支計算書の主な科目について

主だった科目についても簡単に説明します。まず資金収支計算書の収入に関する科目として、学生生徒等納付金収入は文字通り、学生から徴収した学費です。大学の最も

大きな収入源となります。手数料収入は入学検定料や証明手数料、華道免許等申請手数料などが含まれます。寄付金収入には寄付の目的を特定した特別寄付金と教育施設・設備拡充資金として教育全般を支援いただいている一般寄付金の2種類があります。補助金収入は国と地方公共団体からの補助金です。資産運用収入は受取利息や施設利用料の収入です。事業収入は各種団体からの受託事業による収入や生涯学習講座収入などが含まれます。雑収入の主なものは退職金財団に積立した積立金で、退職金の支払に充当します。前受金収入とは次年度分の授業料で前年度に受け入れた額をいいます。学校会計では前年度の前受金を資金収入調整勘定の中で差し引いて調整しています。

一方、支出に関わる科目として、まず人件費支出があります。人件費には専任教職員・非常勤教職員、役員すべての人件費と退職金が含まれます。教育研究経費支出は学校本来の事業である教育研究活動を支えるすべての経費のことで、消耗品費や光熱水費、通信運搬費、修繕費、支払手数料、奨学金などに分かれていきます。管理経費支出も同様に分けられますが、中身は法人運営業務や人事に係る費用や学生募集・広報の経費が

主です。借入金等利息支出・借入金等返済支出は文字通り、返済した借入金利息と元金のことで、資産運用支出とは特定目的をもって資金を積み立てるものです。施設関係支出は建物や構築物、設備関係支出はコンピュータや視聴覚機器、図書などへの新たな投資額です。

消費収支計算書の見方

消費収支計算書の消費収入の部は、資金収支計算書の学生生徒等納付金収入から雑収入までとほぼ同じで、寄付金収入に現物寄付金の額が新たに加算されています。資金収支計算書のように借入金等を含まず、学校法人の負債とならずすべて学校に帰属する収入という意味で帰属収入といいますが、2年目とあって選定の基準が高くなり、残念ながら今年度も申請しました。

一方、支出に関わる科目として、まず人件費支出があります。人件費には専任教職員・非常勤教職員、役員すべての人件費と退職金が含まれます。教育研究経費支出は学校本来の事業である教育研究活動を支えるすべての経費のことで、消耗品費や光熱水費、通信運搬費、修繕費、支払手数料、奨学金などに分かれていきます。管理経費支出も同様に分けられますが、中身は法人運営業務や人事に係る費用や学生募集・広報の経費が

主です。借入金等利息支出・借入金等返済支出は文字通り、返済した借入金利息と元金のことで、資産運用支出とは特定目的をもって資金を積み立てるものです。施設関係支出は建物や構築物、設備関係支出はコンピュータや視聴覚機器、図書などへの新たな投資額です。

当年度の主な施設設備の整備

さて2014年度は施設設備関係の整備として、高圧受電設備、テニスコート、有響館大階段、多目的演習室、コミックアート実習室の改修工事、有響館G401や第5・第6演習室の視聴覚機器の更新、大学・短期大学部とも学科再編に伴う教室改修工事等を実施しました。

財政の状況

資金収支計算書の収入の部では、学生数の減少に伴い学生生徒等納付金、補助金が減少しました。補助金では昨年3件選定された私立大学等改革総合支援事業補助金に今年度も申請しましたが、2年目とあって選定の基準が高くなり、残念ながら今年度は大学でタイプ2「地域発展」のみ選定されました。支出の部では、人件費の抑制に努める一方、教育研究経費は教育の質保障の観点から前年度並みを維持し2百万円、0.9%の減にとどめました。増加傾向にあった光熱水費が省エネと新電力の採用により2百万円の減少に転じました。学生の奨学金を26%増の1千6百万円としました。

消費収支の収入の部では、前年度は高額の現物寄付により帰属収入が例年を大きく上回りました

が、今年度は例年の姿に戻り、帰属収入合計は12億9千万円となりました。基本金組入額は6千万円で、これを差し引いた消費収入の割合は12億3千万円となりました。消費支出は13億5千万円で、消費支出超過額は1億2千万円となりました。帰属収入でも3年ぶりに6千万円の支出超過となりました。年度末の資産と負債等の状況は、貸借対照表の通り、92億1千万円の資産を有し、そのうち負債は11億5千万円で、正味財産は80億6千万円となっています。負債を上回る十分な流動資産を保持しています。負債のうち借入金金は1億9千万円で、計画通り返済を進めています。

【2015(平成27)年度 資金収支予算書】 (単位:千円)

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|-------------|-----------|-----------|-----------|
| 科目 | 予算 | 科目 | 予算 |
| 学生生徒等納付金収入 | 1,039,710 | 人件費支出 | 841,119 |
| 手数料収入 | 13,066 | 教育研究経費支出 | 293,506 |
| 寄付金収入 | 3,900 | 管理経費支出 | 131,206 |
| 補助金収入 | 124,928 | 借入金等利息支出 | 2,733 |
| 付随事業・収益事業収入 | 24,965 | 借入金等返済支出 | 46,656 |
| 受取利息・配当金収入 | 3,757 | 施設関係支出 | 9,000 |
| 雑収入 | 123,863 | 設備関係支出 | 28,630 |
| 前受金収入 | 240,828 | その他の支出 | 42,704 |
| その他の収入 | 104,594 | [予備費] | 10,000 |
| 資金収入調整勘定 | △ 384,006 | 資金支出調整勘定 | △ 17,827 |
| 前年度繰越支払資金 | 1,270,950 | 翌年度繰越支払資金 | 1,178,828 |
| 収入の部合計 | 2,566,555 | 支出の部合計 | 2,566,555 |

【2015(平成27)年度 活動区分資金収支予算書】 (単位:千円)

| 科目 | | 予算 |
|------------------------------|--------------|-----------|
| 教育活動による資金収支 | 収入 | |
| | 学生生徒等納付金収入 | 1,039,710 |
| | 手数料収入 | 13,066 |
| | 特別寄付金収入 | 1,500 |
| | 一般寄付金収入 | 2,400 |
| | 経常費等補助金収入 | 124,928 |
| | 付随事業収入 | 24,965 |
| | 雑収入 | 123,863 |
| | 教育活動資金収入計 | 1,330,432 |
| | 支出 | |
| 人件費支出 | 841,119 | |
| 教育研究経費支出 | 293,506 | |
| 管理経費支出 | 131,206 | |
| 教育活動資金支出計 | 1,265,831 | |
| 差引 | 64,601 | |
| 調整勘定等 | △ 78,690 | |
| 教育活動資金収支差額 | △ 14,089 | |
| 施設整備等活動による資金収支 | 収入 | |
| | 施設整備寄付金収入 | 0 |
| | 施設整備補助金収入 | 0 |
| | 施設整備売却収入 | 0 |
| | 施設整備等活動資金収入計 | 0 |
| | 支出 | |
| | 施設関係支出 | 9,000 |
| | 設備関係支出 | 28,630 |
| | 施設整備等活動資金支出計 | 37,630 |
| | 差引 | △ 37,630 |
| 調整勘定等 | 0 | |
| 施設整備等活動資金収支差額 | △ 37,630 | |
| 小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額) | △ 51,719 | |
| その他の活動による資金収支 | 収入 | |
| | 借入金等収入 | 0 |
| | 預り金受入収入 | 15,929 |
| | 小計 | 15,929 |
| | 受取利息・配当金収入 | 3,757 |
| | その他の活動資金収入計 | 19,686 |
| | 借入金等返済支出 | 46,656 |
| | 預り金支払支出 | 0 |
| | 仮払金支払支出 | 700 |
| | 小計 | 47,356 |
| 借入金等利息支出 | 2,733 | |
| その他の活動資金支出計 | 50,089 | |
| 差引 | △ 30,403 | |
| 調整勘定等 | 0 | |
| その他の活動資金収支差額 | △ 30,403 | |
| 支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額) | △ 82,122 | |
| 前年度繰越支払資金 | 1,270,950 | |
| 予備費 | 10,000 | |
| 翌年度繰越支払資金 | 1,178,828 | |

【2015(平成27)年度 事業活動収支予算書】 (単位:千円)

| 科目 | | 予算 |
|---------------|-------------|-----------|
| 教育活動収支 | 事業活動収入の部 | |
| | 学生生徒等納付金 | 1,039,710 |
| | 手数料 | 13,066 |
| | 寄付金 | 4,900 |
| | 経常費等補助金 | 124,928 |
| | 付随事業収入 | 24,965 |
| | 雑収入 | 123,863 |
| | 教育活動収入計 | 1,331,432 |
| | 事業活動支出の部 | |
| | 人件費 | 806,246 |
| 教育研究経費 | 473,006 | |
| 管理経費 | 141,806 | |
| 徴収不能額等 | 15,533 | |
| 教育活動支出計 | 1,436,611 | |
| 教育活動収支差額 | △ 105,179 | |
| 教育活動外収支 | 事業活動収入の部 | |
| | 受取利息・配当金 | 3,757 |
| | その他の教育活動外収入 | 0 |
| | 教育活動外収入計 | 3,757 |
| | 事業活動支出の部 | |
| | 借入金等利息 | 2,733 |
| | その他の教育活動外支出 | 0 |
| | 教育活動外支出計 | 2,733 |
| | 教育活動外収支差額 | 1,024 |
| | 経常収支差額 | △ 104,155 |
| 特別収支 | 事業活動収入の部 | |
| | 資産売却差額 | 0 |
| | その他の特別収入 | 0 |
| | 特別収入計 | 0 |
| | 事業活動支出の部 | |
| | 資産処分差額 | 0 |
| | その他の特別支出 | 0 |
| | 特別支出計 | 0 |
| | 特別収支差額 | 0 |
| | [予備費] | 10,000 |
| 基本金組入前当年度収支差額 | △ 114,155 | |
| 基本金組入額合計 | △ 69,486 | |
| 当年度収支差額 | △ 183,641 | |
| 前年度繰越収支差額 | △ 3,323,075 | |
| 翌年度繰越収支差額 | △ 3,506,716 | |

(参考)

| | |
|---------|-----------|
| 事業活動収入計 | 1,335,189 |
| 事業活動支出計 | 1,449,344 |

2015(平成27)年度 予算編成に係る 基本方針・収支予算書

【平成27年度予算編成基本方針】(平成26年9月26日理事会決定)

1. 継続して中期計画との整合性を重視した事業計画に基づく予算編成とする。

2. 定員確保を目指す学

生募集および教育関係予算を重点的に配分する。

3. 社会人学生の受け入れを積極的に推進する。

4. 教職員の雇用形態の多様化に伴う規定の見直しを行う。

5. 人事評価制度を検討し現行給与体系の見直しを図り給与・諸手当の再整備を行う。

6. 外部資金の導入を積極的に推進する。

7. 学生の就業意欲を喚起し就職率の向上を

目指す。

8. 学生定員に満たない分野は経営判断として改善策を講じる。

なお、本会計年度より新会計基準に準拠いたします。

〈資金収支予算書〉2014(平成26)年4月1日~2015(平成27)年3月31日(単位:千円)

| 収入の部 | | 予算 | 決算 | 差異 |
|------------|-----------|-----------|----------|----|
| 学生生徒等納付金収入 | 1,087,133 | 1,081,274 | 5,859 | |
| 手数料収入 | 12,061 | 11,926 | 135 | |
| 寄付金収入 | 4,230 | 4,505 | △ 275 | |
| 補助金収入 | 96,620 | 94,317 | 2,303 | |
| 資産運用収入 | 5,511 | 5,602 | △ 91 | |
| 事業収入 | 19,795 | 20,244 | △ 449 | |
| 雑収入 | 66,915 | 67,913 | △ 998 | |
| 前受金収入 | 245,493 | 266,745 | △ 21,252 | |
| その他の収入 | 116,412 | 98,553 | 17,859 | |
| 資金収入調整勘定 | △ 461,341 | △ 451,354 | △ 9,987 | |
| 前年度繰越支払資金 | 1,394,771 | 1,394,771 | | |
| 収入の部合計 | 2,587,600 | 2,594,497 | △ 6,897 | |
| 支出の部 | | 予算 | 決算 | 差異 |
| 人件費支出 | 793,898 | 793,872 | 26 | |
| 教育研究経費支出 | 270,584 | 247,981 | 22,603 | |
| 管理経費支出 | 132,866 | 119,690 | 13,176 | |
| 借入金等利息支出 | 3,460 | 3,459 | 1 | |
| 借入金等返済支出 | 46,656 | 46,656 | 0 | |
| 施設関係支出 | 8,007 | 9,997 | △ 1,990 | |
| 設備関係支出 | 13,678 | 10,945 | 2,733 | |
| その他の支出 | 89,504 | 50,874 | 38,630 | |
| [予備費] | (10,000) | 0 | 0 | |
| 資金支出調整勘定 | △ 42,004 | △ 44,812 | 2,808 | |
| 次年度繰越支払資金 | 1,270,951 | 1,355,834 | △ 84,883 | |
| 支出の部合計 | 2,587,600 | 2,594,497 | △ 6,897 | |

〈消費収支予算書〉2014(平成26)年4月1日~2015(平成27)年3月31日(単位:千円)

| 消費収入の部 | | 予算 | 決算 | 差異 |
|----------|-----------|-----------|---------|----|
| 学生生徒等納付金 | 1,087,133 | 1,081,274 | 5,859 | |
| 手数料 | 12,061 | 11,926 | 135 | |
| 寄付金 | 5,230 | 7,497 | △ 2,267 | |
| 補助金 | 96,620 | 94,317 | 2,303 | |
| 資産運用収入 | 5,511 | 5,602 | △ 91 | |
| 事業収入 | 19,795 | 20,244 | △ 449 | |
| 雑収入 | 66,915 | 67,956 | △ 1,041 | |
| 帰属収入合計 | 1,293,265 | 1,288,816 | 4,449 | |
| 基本金組入額合計 | △ 70,394 | △ 62,965 | △ 7,429 | |
| 消費収入の部合計 | 1,222,871 | 1,225,851 | △ 2,980 | |

| 消費支出の部 | | 予算 | 決算 | 差異 |
|--------------|-----------|-----------|---------|----|
| 人件費 | 784,396 | 783,958 | 438 | |
| 教育研究経費 | 456,584 | 423,313 | 33,271 | |
| 管理経費 | 143,166 | 133,009 | 10,157 | |
| 借入金等利息 | 3,460 | 3,459 | 1 | |
| 資産処分差額 | 947 | 945 | 2 | |
| 徴収不能引当金繰入額 | 4,234 | 6,552 | △ 2,318 | |
| 徴収不能額 | 16,870 | 2,627 | 14,243 | |
| [予備費] | (10,000) | 0 | 0 | |
| 消費支出の部合計 | 1,409,657 | 1,353,863 | 55,794 | |
| 当年度消費支出超過額 | 186,786 | 128,012 | | |
| 前年度繰越消費支出超過額 | 3,136,289 | 3,136,289 | | |
| 翌年度繰越消費支出超過額 | 3,323,075 | 3,264,301 | | |
| 帰属収支差額 | △ 116,392 | △ 65,047 | | |

〈貸借対照表〉2015(平成27)年3月31日 (単位:千円)

| 資産の部 | | 負債・基本金・消費収支差額の部 | |
|--------|-----------|-------------------|-------------|
| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
| 固定資産 | 7,785,777 | 固定負債 | 758,572 |
| 流動資産 | 1,428,908 | 流動負債 | 396,441 |
| 資産の部合計 | 9,214,685 | 負債の部合計 | 1,155,013 |
| | | 基本金 | 11,323,973 |
| | | 消費収支差額 | △ 3,264,301 |
| | | 負債・基本金・消費収支差額の部合計 | 9,214,685 |

貸借対照表の状況 (単位:百万円)

| | | | |
|------|-------|-----------------|-------|
| 流動資産 | 1,429 | 負債 | 1,155 |
| 固定資産 | 7,786 | 基本金+消費収支差額=正味財産 | 8,060 |
| 資産の部 | | 負債・基本金・消費収支差額の部 | |

TOPICS

附属機関

附属図書館 企画講演会



本年度、附属図書館ではよりその魅力を知ってもらうために様々な公開講演会を企画しています。第1回企画は4月4日(土)に「京博の楽しみ方―狩野派展」。

「ヴァーチャルリアリティ

イー大仙院」(凸版株式会社)を開催。佐々木丞平京都国立博物館館長からは展覧会の見所、新しくオープンした平成知新館の魅力、様々な新しい取り組みや楽しみ方など、京博の魅力を話して

いただきました。凸版株式会社からはヴァーチャルリアリティと呼ばれるデジタル技術を使って再現された大徳寺大仙院の襖絵等が紹介、文化財の新たな楽しみ方を体感しました。5月16日(土)

博物館・ ギャラリー 活動報告



附属博物館では3月29日(日)より5月6日(水)まで「日本画の作法「做う」ということ」を開催。本展では、古画研究工房が実際に用いている手本、古画研究の礎となった林司馬先生の模

写、さらに卒業生や現役学生の模写とともに、模写の行程を紹介する資料を展示し、本学の古画研究の内容と「模写」の持つ豊かな世界を紹介しました。附属ギャラリーアートスペース嵯

峨では3月29日(日)・4月1日(金)・4月2日(土)に、2月に開催された「第43回制作展」選抜展を開催。4月14日(火)より26日(日)は「IRIS New gallery」(芸術学

部メディアアート領域)を開催。4月29日(日)には「エムララボ ビジュアル・パーティー01」として1日だけの映像展示を行いました。5月12日(火)より17日(日)には、スタジオジブリのほとん

在学生の活躍

本学オリジナル グッズ 『画材memo× memoセット』 完成



昨年実施した本学オリジナルグッズ・デザインコンペで、最優秀賞を獲得した大谷智子さん(短期大学部専攻科)がデザインした『画材memo×memoセット』が完成し、4月26日(日)

に開催されたオープンキャンパス来場者にプレゼントしました。大谷さんの描いた楽しいイラストをもとにした付箋のセットは「かわいい!」「使いたい!」と大好評でした。デザイン案が決定した

イン案を大幅に変更せざるを得ませんでした。①芸大らしいもの、②かさばらず、重くないもの、③高校生に喜ばれるもの、というコンセプト通りの2種類の『画材memo×memoセッ

ト』が出来上がりました。この『画材memo×memoセット』は今年1年、オープンキャンパスや体験入学など本学のイベントにご来場いただいた方限定でプレゼントします。(学長室)

告知

2015年度 入学関係 情報



今年のオープンキャンパスは、4月26日(日)、6月6日(土)・7日(日)、7月26日(日)、11月1日(日)に行います。キャンパス見学会を随時、体験入学を5月24日(日)、6月21日(日)、7

月12日(日)に行います。AO入試はI期とII期に加え、新たにIII期を実施します。I期とIII期が体験授業型、II期は面談形式のコミュニケーション型です。また、昨年度まで3月

に実施していた「スカラシップ入試」を鉛筆デッサン試験のみに絞り、11月に実施します。合格者には「スカラシップ入試奨学金」として、芸術学部は4年次まで、短期大学部は2年次まで、年

額50万円が給付されます。その他、10万円が給付される「AO入試教育支援奨学金」、申請資格を満たした方には芸術学部で37万5千円、短期大学部で30万円が給付される「推薦入試奨学金」等、

2016年度 大学案内 完成!



今年度は芸術学部、短期大学部と大学案内冊子を分け、さらに大学の周辺環境、制作風景、そしてキャンパスライフを切り取ったミニ写真集を合わせた合計3冊を制作・発行いたしました。

大学案内ではフライングアート、デザイン、メディア関係、企画関係などで活躍している近年の卒業生を多数紹介しています。また、一般企業でアート・デザインの学びを活かして活躍している卒

業生の特集も掲載されています。卒業生の取材では、嵯峨芸で学んだこと、それが今の仕事に活かしていること、卒業してからのアート・デザインとの向き合い方などをお話いただき、受験生に本学での学びの可能性を感じてもらえる内容になりました。学びと環境、教員と学生のまなざしを伝えるこの大学案内が、今年度の学生募集に役立つことを願っています。

(入学広報グループ)

Information

本学関係者による展覧会情報

- 日野田 崇 / 芸術学部造形学科 陶芸
『六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2015』
会期 9月12日(土)～11月23日(月・祝) 会場 六甲山山上各所(兵庫県神戸市)
『日野田 崇 個展』
会期 9月24日(木)～11月22日(日) 会場 アリアナ美術館(スイス)
- 三宅砂織 / 芸術学部 版画・写真
『現代の美術作家 4 人展 4 Spirited Artists』
会期 6月2日(火)～7月5日(日) 会場 篠田桃紅美術空間(岐阜県関市)
個展『THE MISSING SHADE』
会期 7月24日(金)～8月8日(土) 会場 FUKUGAN GALLERY(大阪・心斎橋)
- 藤永覚耶 / 芸術学部 版画・写真
『色の底・記憶の淵 / 藤永覚耶・石川裕敏 2 人展』
会期 5月30日(土)～6月21日(日)12:00～19:00(毎週火・水曜日休廊)
会場 masayoshi suzuki gallery(愛知県岡崎市)
『藤永覚耶 個展』
会期 7月12日(日)～7月25日(土)12:00～17:00(毎週水・木曜日休廊)
会場 Gallery Den mym 本館(京都府相楽郡南山村)
- 氏名:ミカヅキ / 短期大学部 コミックアート
『ミカヅキ個展「またたき十年展」』
会期 9月5日(土)～9日(水)12:00～19:00(最終日11:00～15:00)
会場 gallery NAGATANI(東京都武蔵野市 吉祥寺)

出版・展覧会他

- 大森正夫 / 芸術学部
著書名:「アートプロジェクト・エッジ ～拡張する環境芸術のフィールド」
出版社 東方出版(1800円+税) 著者名 環境芸術学会、大森正夫ほか
※最前線(エッジ)のディレクターやアーティスト30人がアートプロジェクトの“いま”を語る。企画、編集も担当。
『学会発表:第57回意匠学会大会 作品発表』
日時 7月25日(土)、26日(日) 会場 武庫川女子大学 甲子園会館
作品名 羽織「月待ちに 写り移ろうかがみ池 櫻花おもほゆ 白銀の楼」
『港で出合う芸術祭 神戸ビエンナーレ 2015 「スキ。」』
日時 9月19日(土)～11月23日(月・祝)
会場 神戸メリケンパーク、東遊園地、ハーバーランド、兵庫県立美術館ほか
※アーティストディレクターとして展覧会事業を統括。

附属博物館 スケジュール

- 『常設展』
期間 5月26日(火)～8月1日(土)(予定) ※時間など詳細は未定

附属ギャラリー「アートスペース嵯峨」スケジュール

- 『大槻香奈作品展』
会期 7月8日(水)～7月26日(日)
主催 京都嵯峨芸術大学短期大学部コミックアート分野
- 『京都嵯峨芸術大学生涯学習講座受講生作品展(前期)』
会期 9月14日(月)～9月20日(日)
主催 京都嵯峨芸術大学

大学行事予定

| | |
|-------------------------|-----------------|
| 6月 6日(土)、7日(日)..... | オープンキャンパス |
| 6月 21日(日)..... | 体験入学 |
| 7月 12日(日)..... | 体験入学 |
| 7月 26日(日)..... | オープンキャンパス |
| 7月 28日(火)～8月 3日(月)..... | 授業予備日 |
| 8月 2日(日)..... | AO入試Ⅰ期 |
| 8月 23日(日)..... | AO入試Ⅱ期 |
| 8月 29日(土)..... | キャンパス見学会 |
| 8月 31日(月)～9月 4日(金)..... | 前期集中授業・後期履修登録期間 |
| 9月 6日(日)..... | キャンパス見学会 |
| 9月 20日(日)..... | AO入試Ⅲ期 |
| 9月 24日(木)..... | 後期授業開始 |
| 9月 27日(日)..... | 入試デッサン講習会 |
| 9月 30日(水)..... | 前期卒業・修了式 |

アートプレイス スケジュール

- ▶「アートスペース嵐」(遊覧館1階・玄関ホール、玄関ホールギャラリー)
- 『ごめんなさい、浄化させてください。』
期間 7月9日(木)～7月13日(月)
主催 京都嵯峨芸術大学芸術学部デザイン学科イラストレーション系イラストレーション領域
- 『イラストレーションC3 作品展示と意見交換2』
期間 7月15日(水)～7月19日(日)
主催 京都嵯峨芸術大学芸術学部デザイン学科イラストレーション系イラストレーション領域C
- 『グラフィックデザイン3 回生作品展』
期間 7月21日(火)～25日(土)
主催 京都嵯峨芸術大学芸術学部デザイン学科
- 『大学院生中間報告展(仮称)』
期間 7月26日(日)～8月2日(日)【予定】
主催 京都嵯峨芸術大学大学院芸術研究科芸術専攻
- ▶有響館3階、4階 ラウンジ
- 『デザイン学科グラフィックデザイン2 回生 作品展』
期間 7月24日(金)～7月30日(木)
主催 京都嵯峨芸術大学芸術学部デザイン学科
※展覧会などの日時は、都合により変更になることがあります。

京の美意識 スケジュール

- 毎回、各分野の第一線で活躍されておられる講師をお招きして、ご講演いただいています。また、ご希望の方には過去の講演録を販売しています(1冊1000円)。
- 第99回 魅せる念仏、魅せられる念仏～京都の六斎念仏
日時 7月18日(土) 講師 柿本雅美 <佛教学宗文化ミュージアム ポストドクター>
 - 第100回 お菓子を通じて伝えたいこと
日時 9月26日(土) 講師 杉野善彦 <株式会社井筒八ッ橋本舗代表取締役社長>
※いずれの回も14:20～、「有響館」G401教室にて(参加無料)

あらし山びこスケジュール

本学附属図書館の児童書コーナー「あらし山びこ」では、近隣の小学生や児童を対象に、季節に合わせた絵本の読み語りイベントを開催しています。地域のみなさんと京都の文化を学び、ふれあう時を一緒に過ごしなが、子どもたちの読書の第一歩を応援しています。

入場料 無料 参加自由

場所 京都嵯峨芸術大学 森原キャンパス「有響館」1階 附属図書館内

| 回 | 日程 | プログラム | テーマ |
|---|-----------|-------|---------|
| 3 | 7月18日(土) | 60分 | うたげ |
| 4 | 10月17日(土) | 30分 | えほんとおそぼ |

※大学授業や行事等により開催日やテーマを変更する場合があります。

サガフリーマーケット「サガノミノイチ」

2年目をむかえた「サガフリーマーケット」。リサイクル品だけではなく、芸大生ならではの手作りグッズから、世界にひとつの作品まで、芸術大学ならではのラインナップが揃います。今年度、好評のフリーマーケットは、あと4回開催の予定です。

日時 7月4日(土) 11:00～16:00(予定)

【編集後記】初夏の訪れとともに授業も本格化し、またオープンキャンパスなど入学イベントも各種開催され、キャンパスは活気があふれています。今号でもその一部をご紹介します。(入学広報グループ)

- 京都嵯峨芸術大学公式Facebookを開設しました。
<https://www.facebook.com/sagaei.sagabi>
- 京都嵯峨芸術大学公式Twitter
https://twitter.com/saga_gei
- 京都嵯峨芸術大学公式Youtubeチャンネル
<https://www.youtube.com/user/sagaei>



学校法人 大覚寺学園

京都嵯峨芸術大学
京都嵯峨芸術大学短期大学部

〒616-8362 京都市右京区嵯峨五島町1番地
TEL.075-864-7858(代) FAX.075-881-7133 <http://www.kyoto-saga.ac.jp>
京都嵯峨芸術大学広報 第53号 2015年6月15日発行 編集:京都嵯峨芸術大学 入学広報グループ
発行:学校法人 大覚寺学園 京都嵯峨芸術大学 info@kyoto-saga.ac.jp

